

# ひざし

2021 5

No. 267

第22回えんゆう農業協同組合通常総会



第22回通常総会の様子

# 第22回えんゆう農業協同組合通常総会



JA組織綱領を朗唱する組合員

えんゆう農業協同組合第22回通常総会が4月13日、湧別町文化センターTOMにて開催され、組合員275名（本人出席92名、代理出席23名、書面議決160名）が出席し、全7議案が原案通り可決され、関口哲治新組合長を始めとする新役員が選任されました。

総会は定刻の午前10時より、菅井誠代表理事専務が開会を宣言し、出席した組合員・役員によるJA綱領朗唱が行われた後、中川菊夫代表理事組合長が挨拶を述べました。

中川組合長は、「令和2年度事業を振り返りますと、7月以降は天候に恵まれ、農畜産物ともに豊作となった一方、コロナ禍による外出自粛等により、玉葱の市場価格が下落するなど厳しい1

年でもありました。その状況下にも関わらず、組合員皆様のご尽力に対し、厚く御礼申し上げます。」と、組合員に感謝の言葉を述べました。

引き続き、武部新衆議院議員、高橋文明北海道議会議員、久保秋雄太北海道議



議長を務めた遠軽町瀬戸瀬東町の大河原正一さん(左) 湧別町北兵村一区の北村満さん(右)

会議員、オホーツク農業協同組合連合会からの祝電を箭内秀幸総務委員長が披露した後、湧別町北兵村一区の北村満氏、遠軽町瀬戸瀬東町の大河原正一氏の2名を議長に選任し、議案審議に入りました。

審議は令和2年度の事業報告と決算報告をはじめ、令和3年度の事業計画、任期満了に伴う役員を選任など、全7議案が原案通り承認され、最後に中川前代表理事組合長の閉会挨拶、菅井誠代表理事専務の閉会宣言をもって、閉会となりました。

尚、通常総会閉会後の理事会において、互選により関口哲治新代表理事組合長を始めとする新役員体制が決定致しました。新役員は次頁のとおりです。



関口新組合長による挨拶

## 就任ご挨拶

えんゆう農業協同組合

代表理事組合長 関口 哲治



組合員の皆様には春耕期をむかえ、何かとご多忙の事とご推察申し上げます。

さて、この度役員改選に伴い、通常総会終了後の理事会に於いて、中川前組合長の後任として選任をいただきました。知識も経験も浅い私ですが、組合長として任を全うして参る所存であります。

現在、新型コロナウイルスの影響により、人と人との接触や行動の制限の生活を強いられ、農協としての活動も停滞しておりますが、私達の仕事である農業は、そんな

中にあつても休むことなく、時期が来れば例年の作業をおこない、前に進んで行けます。黙々と目立つことのない仕事であつても、社会に必要とされる人々の生活を支える重要な仕事です。

現在、日本の経済は極めて厳しい環境にあります。農畜産物の生産の拡大と品質の向上を目標としてこの苦境を乗り越えていきたいと思ひます。畜産に於いては、クラスター事業を活用して、育成センターの設立を計画しております。AIを利用したスマート農業等新しい形の農業にチャレンジできる様、農協として情報を提供して行きたいと思ひます。

これからも組合員に信頼され、地域の皆様に喜んでご利用頂けるJAであるよう努めて参る所存です。

最後になります。組合員の皆様方のご健勝を心からご祈念申し上げます。組合長就任のご挨拶とさせていただきます。



## ☆新役員(敬称略)

代表理事組合長

関口 哲治(上 湧 別)再

代表理事専務

菅井 誠(遠 軽)再

理事(総務委員長)

箭内 秀幸(遠 軽)再

理事(経済委員長)

八巻 武則(上 湧 別)再

理事 阿部 和彦(上 湧 別)再

理事 岡和田 博(上 湧 別)再

理事 横尾 俊雄(上 湧 別)再

理事 松浦 健治(上 湧 別)新

理事 高橋 敬貴(遠 軽)再

理事 情野 修(生 田 原)再

理事 古関 則一(白 滝)再

理事 城岡 克利(使用人兼務)再

理事 石田 佳宏(使用人兼務)再

代表監事(員外監事兼務)

佐藤 直行(上 湧 別)再

常勤監事

馬場 秀人(全 地 区)再

監事 高橋 淳(生 田 原)再

監事 岡村 貴幸(遠 軽)再

# 中川組合長退任式

## 関口新組合長就任式がおこなわれました

4月13日に開催された第22回通常総会において、惜しまれつつ退任された中川菊夫前組合長の退任式と、新たに就任された関口哲治新組合長の就任式が4月17日、JA本所にて開催されました。

中川組合長の退任式では、菅井誠専務をはじめ、職員会会長から惜別の言葉が述べられたあと、女子職員ならびに職員会会長から花束と記念品が贈られました。

退任の挨拶に立った中川組合長は、「平成21年から12年間、組合長として務めさせて頂きました。任期中を振り返りますと、多くの出来事がありました。役職員の皆さんに支えられ、今日まで務める事ができました。あらためて、感謝いたします。」と謝辞を述べました。

その後、関口新組合長から、中川組合長へ感謝を込めた就任挨拶があり、中川組合長は役職員の拍手に見守られ退場されました。

中川組合長、12年間お疲れさまでした。



盛大な拍手で見送られました



退任式の様子

### 退任挨拶

えんゆう農業協同組合

前代表理事組合長 中川 菊夫



今年の春は融雪が早く進み、春作業は平年より早めに推移することと思われ、組合員の皆様には大変お忙しい毎日をお過ごしのことと存じます。

さて、私事ではありますが、第二十二回通常総会終了をもってえんゆう農業協同組合の代表理事組合長を退任いたしました。

顧みますと、平成八年より旧上湧別町農協理事、平成十一年よりえんゆう農協理事、平成二十一年より代表理事組合長と二十五年もの長い間、微力ながらその任を務めて参りました。これも偏に、組

合員と役職員の皆様方の温かいご支援とご協力の賜物と存じます。

この間、農業情勢は国際化の中でまさに激動の時を駆け抜けてきた一方で、ロボット化や自動操舵が一部で現実的なものとなり、規模拡大や省力化が進化し、近代的な農業経営へと発展し、農業収入は大きく増加いたしました。

今後、農業界は難題に遭遇することがあると思われ、常態化が懸念されている異常気象による自然災害の心配もございしますが、生命の源である食糧を生産する農業は、絶えることのない職業であります。その為にも、JAえんゆう設立時の「戮力協心」の精神の下、JAに結集する事が解決の道であると信じております。私も、一人の農業者としてその役割を果たして参りたい所存です。

最後になりましたが、改めて皆様のご指導とご協力に感謝申し上げますと共に、えんゆう地域の農業とJAの発展をご祈念申し上げます。お礼の言葉といたします。大変長い間誠にありがとうございました。

# 令和2年度 農畜産物共励会各賞決定

質と量を兼ね備えた農畜産物の出荷を切磋琢磨することを目的に、令和2年度農畜産物共励会の各賞が決定致しました。

4月13日に開催された通常総会の席上にて表彰式が行われ、中川組合長から表彰状と記念品が贈呈されました。

なお、各部門で受賞された組合員の氏名、ならびに数量等につきましては、以下の通りとなっております。



受賞された組合員の皆様  
おめでとうございます！

## 甜菜の部

**松浦 健治 氏**

(上湧別地区)

ha当り糖収量

**12.62 t**

## 小麦の部

**城岡 和浩 氏**

(上湧別地区)

反当り収量

**675kg**

## 玉葱の部

**篠原 健一 氏**

(上湧別地区)

反当り収量

**7,639kg**

## ブロッコリーの部

**匿名希望**

(上湧別地区)

反当り収量

**196c/s**

## 馬鈴薯の部

**江面 暁人 氏**

(白滝地区)

反当り収量

**3,378kg**

## 生産乳量の部

**㈱開盛デーリィファーム 氏**

(上湧別地区)

総生産乳量

**3,825 t**

## 酪農経営の部

**匿名希望**

kg当り生産乳代

**109.71円**

## 総合乳質の部

**澤口 豊 氏**

(上湧別地区)

年間体細胞数平均

**4.4万**

## 1頭当たり乳量の部

**柳田 拓馬 氏**

(生田原地区)

1頭当り生産乳量

**12,370kg**

## 玉葱の植付け作業が始まりました



定植作業の様子

J A えんゆう上湧別地区では、4月中旬から玉葱の植付け作業が始まりました。玉葱は2月中旬に播種し、ビニールハウス内で育てた苗を、4月中旬から5月上旬にかけて植付け作業を行います。各生産者の圃場では、軽トラで輸送された青々とした苗たちが、移植機によって植付けられる様子が見られました。

今年の上湧別地区では、玉葱栽培農家56戸が極早生から晩生の5品種、合計549haの栽培を計画しており、今年も豊穰の秋となることが期待されます。

## アスパラ生産組合出荷目慣らし会&生産者圃場視察



圃場視察の様子

遠軽町立茎アスパラ生産組合(岡村貴幸組合長)は、本格的に始まる収穫・出荷作業に向け、4月9日に出荷目慣らし会と各生産者の圃場視察を行いました。

最初に行われた目慣らし会は、今年度の作況や選果規格の確認、パイオニアエコサイエンス(株)の三浦信一次長を講師に招き、圃場の温度管理と害虫の浸食被害の対策について説明を受けました。

続いて圃場視察では、各生産者のアスパラ生育状況の確認や、生産者同士の情報交換が行われ、盛会のうちに終了しました。

アスパラガスは、生産者の手で1本ずつ丁寧に収穫された後、遠軽と生田原にある選果場でサイズ別に選果、J A から青果市場や道の駅、ゆうパ

ックのギフト商品など各地にて販売されます。また、遠軽町のふるさと納税返礼品の1つとしても出荷されており、この機会に「遠軽によつきーず」のアスパラガスを召し上がってみて下さい。

## 女性部酪農部会視察研修



酪農部会研修の様子

えんゆう女性部酪農部会は、4月23日に遠軽町湯の里の(株)ローリングファームにて視察研修会を開催しました。

今回、高橋準季・成伍両氏から、搾乳ロボットが導入されている牛舎を案内して頂きました。

参加した部員たちは、搾乳ロボットや仔牛の管理方法について質問や情報交換を行い、今後の農作業に活かせる有意義な研修となりました。

女性部は今後もコロナウィルスの感染状況を注視しつつ、活動を行って参りますので、よろしくお願ひします。

# 令和2年度春季農事部懇談会



懇談会では多くの意見要望が寄せられました

3月30日から4月2日にかけて、22地区8会場において、春季農事部懇談会が開催され、多くの組合員が出席しました。

懇談会では、令和2年度J・A収支決算、農畜産物販売高、農協がおこなっている事業進捗度合い、今後の取組などを説明するとともに、組合員から多くの意見・要望が寄せられました。組合員の方から頂きました意見・要望につきましては、今後理事会において十分検討し、今後の事業推進に反映させてまいります。なお、記載漏れ・内容不備があったときはご容赦願います。

## 春季農事部懇談会の主な意見・要望

- 春の懇談会は総会資料の説明など時間がかかる為、この時期の昼間はハウス管理など大事な時間帯なので、夜の開催で検討してほしい。
- ↓ 組合員の皆様の仕事に支障をきたす恐れがあるのであれば、開催時間を検討して参りたい。
- 賦課金徴収について、昨年はコロナ禍の影響で各事業等が十分に出来なかったが、昨年と同様に徴収するのか。
- ↓ 賦課金徴収については、しっかりと事業運営に取り組み、皆様には配当金としてお返ししたいと考えておりますので、ご理解願います。
- 令和3年の重点実施事項、コンプレックス研修会の実施によるコンプレックスの意識の浸透及び組合員一斉訪問の実施について詳しく説明願いたい。
- ↓ 職員コンプレックスの意識をより向上させるために、外部講師を呼んで受講するという受身の型で実施するのではなく、コンプレックスの勉強会を一旦役員で
- 開催してから、その内容を各課で所属長が講師となって、課単位で勉強会を開催するという主体的な内容で行います。
- ↓ 組合員一斉訪問については、J・A北海道大会で、「組合員との対話運動」の実施が決議され昨年からは実施しております。
- ↓ 実施に当たって、事前に各課と訪問の際の情報、話題について打合せを行い、最新情報の提供とJ・Aに対する意見・要望などをお聞かせ頂きたいと考えています。
- 哺育育成センターの建設について、要望調査を行ってから状況が変わってきているが、1,400頭規模の施設をそのまま進めて行って大丈夫なのか、再度要望調査すべきではないか又、従業員は確保できるのか。
- ↓ 哺育育成センター建設については、2年前の要望調査では、約2,000頭の要望がありました。その後の状況変化も踏まえた約7割の1,400頭での設計である事から問題ないと判断しております。

また、従業員については、現在の白滝育成センター従業員、4月採用予定の職員また、夏場に牧場で務めて頂いている牧夫さんにも働き掛けして参ります。

### 【春季農事部懇談会出席者】

富美・上富美 15名	4の1・4の2 21名	4の3・5の1 20名
開盛・札富美・旭 7名	屯市・5の2・5の3 21名	遠軽・学田・清川 社名淵・瀬戸瀬 20名
丸瀬布・白滝 13名	安国・生田原・清里 11名	合計 128名

# 理事会のあらまし

## 第4回理事会

(令和3年4月27日)

### ◇報告事項

1. 春季農事部懇談会の主な意見・要望について
2. 令和2年度共済推進結果について
3. 組合員の異動について
4. 理事に対する資金の貸付報告について
5. その他

### ◇議案

1. 役員改選にかかる執行体制について  
原案通り承認されました
2. 令和3年度理事報酬の配分について  
原案通り承認されました
3. 役員退任慰労金の支給方法・支給時期について  
原案通り承認されました
4. 令和2年度業務報告書及び連結業務報告書の行政庁提出について  
原案通り承認されました
5. 共済規程の変更に関する「変更理由書」の修正について  
原案通り承認されました
6. Fintech企業等との連携及び協働に係る方針の改正について

7. 原案通り承認されました  
出資金の譲渡について  
原案通り承認されました



## いもたま作造くん

### 第248号「春はあけぼの」



作: HIDETO  
絵: HISAMI

# 読者の声

春ですね。農作業気を付けて。

(匿名)

雪がすっかり融け、本格的に農作業が始まりますが、今年も農作業事故にご留意願います。

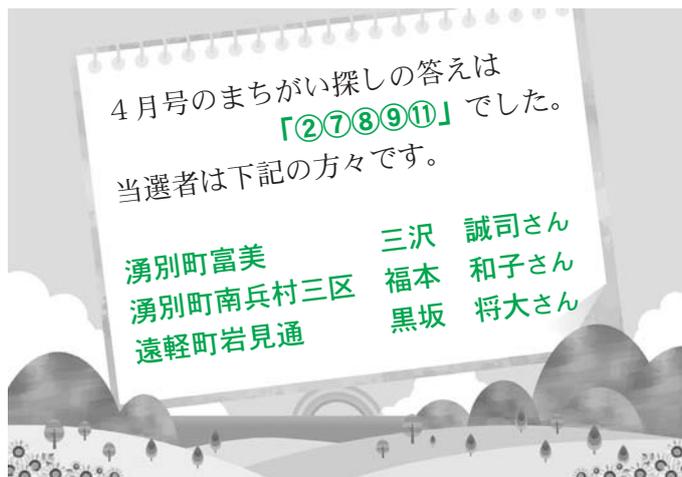
まちがい探し、頭の体操にはとてもいい刺激になって良いと思います。

(匿名)

前号に初めてまちがい探しを取り入れてみました。これからも本誌に少しずつ新しいものを取り入れていきたいと思っておりますので、よろしくお願ひします。



今月号の当選者抽選  
関口哲治組合長



## 退職挨拶



本所農産課  
農産販売係兼青果販売係  
米沢 碧

陽春の候、組合員の皆様におかれましては、何かとご多忙のことと存じます。

さて、私事ではございますが、4月末日をもちまして退職させていただきます。

平成27年に入組してから約6年本所農産課に勤めさせていただきました、この間は大変お世話になりました。

在職中につきましては、いたらぬ点もあつたかと思ひますが、皆様の温かいご指導とご支援をいただきましたことを心より厚くお礼申し上げます。

最後になりましたが、皆様方のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます、そして、えんゆう農業協同組合の益々のご発展をご祈念申し上げます、退職のあいさつとさせていただきます。

ありがとうございます。

## ◆今月の主な記事◆

- ◎第22回えんゆう農業協同組合通常総会……………2
- ◎就任のご挨拶……………2
- ◎新役員……………3
- ◎中川組合長退任式……………3
- ◎関口新組合長就任式がおこなわれました……………3
- ◎退任挨拶……………4
- ◎令和2年度農畜産物共励会各賞決定……………5
- ◎玉葱の植付け作業が始まりました……………5
- ◎アスパラ生産組合出荷慣らし会 & 生産者圃場視察……………5
- ◎女性部酪農部会視察研修……………6
- ◎令和2年度春季農事部懇談会……………7
- ◎理事会のあらまし……………7
- ◎いもたま作造くん……………8
- ◎読者の声……………8
- ◎4月号のまちがいがさがしの答え & 当選者発表……………8
- ◎退職挨拶……………9
- ◎ご結婚おめでとう……………9
- ◎クロスワードパズル……………10

# Just Married



ご結婚おめでとうございます

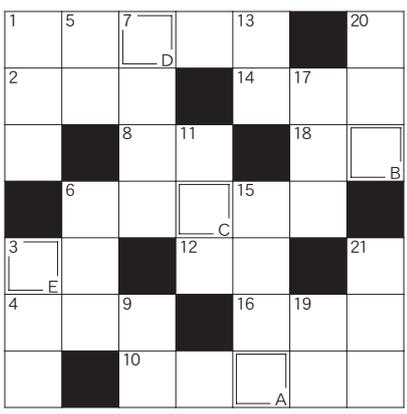
湧別町南兵村三区  
大泉 隆喜さん 早智さん  
陽愛ちゃん

👉 ヨコのカギ

- 1 5月の空を泳ぎます
- 2 ポカポカ陽気の日には脱いで腕に掛ける人も
- 3 魚の胸や背、尾などのヒラヒラ
- 4 『トッカータとフーガ』を作曲しました
- 6 柱や立ち木の間に つるして使う寝具
- 8 トマトの実の食べない部分
- 10 バラは「愛」や「美」、アヤマなら「朗報」「希望」など
- 12 \_\_\_\_\_を買って家を建てた
- 14 リュックやトランクもこれの一種
- 16 ゴールまで \_\_\_\_\_ 5 kmです
- 18 つるべを下ろして水をくみます

👇 タテのカギ

- 1 亀が日なたで \_\_\_\_\_ 干しをしている漢字で書くと雲雀。空高くさえずる野鳥です。あげ \_\_\_\_\_、 \_\_\_\_\_ 笛
- 5 砕けて石や砂になります
- 6 突然、風船が \_\_\_\_\_ した
- 7 種、稲、穂に共通の部首
- 9 5月の第2日曜日は \_\_\_\_\_ の日です
- 11 和服の袖の下に垂れた部分
- 13 物質の性質や星の動きなどを学びます
- 15 胴が太いへびのような形をしているという、幻の生物
- 17 \_\_\_\_\_ 二輪車のこと
- 19 奈良や京都のように昔、都が置かれていた場所
- 20 中国に次いで人口の多い国
- 21 紳士服 \_\_\_\_\_ は4階で \_\_\_\_\_ います



## ～応募方法～

応募用紙に答え・住所・氏名を明記し、身近な話題・変わった出来事等を書き添えてFAXにてご応募下さい。正解者の中から抽選で毎月3名の方に、粗品をプレゼント致します。

締め切り 5月25日(火)

# プレゼント付きクロスワードパズル